

第43回教育システム情報学会全国大会 チュートリアルセッション

採択される科研費申請書の書き方 ～境界領域？の立場から～

京都外国語大学
外国語学部 教授
村上正行

masayuki@murakami-lab.org

Twitter ID: @munyon74

<https://www.facebook.com/masayuki.murakami.14>



これまでの実績

- 研究代表者(教育工学)
 - 2018～2021 基盤研究(B)
 - 2014～2017 基盤研究(B)
 - 2011～2013 基盤研究(B)
 - 2007～2009 基盤研究(C)
 - 2003～2004 若手研究(B)
- 研究分担者(他分野)
 - 基盤(A) 知能情報学、外国語教育
 - 基盤(C) 外国語教育、科学教育、教育心理学
 - 萌芽 日本語教育
- 審査員
 - 2012～2013

採択される申請書を書くために

- 科研の審査の仕組みを理解しよう
- 審査員の立場になって考えてみよう

- 過去の採択課題を知ろう！
- 採択された人の申請書を読もう！
- 審査員を知ろう！
- 審査基準に合わせて書こう！
- 第三者に申請書を読んでもらおう！

過去の採択課題を知ろう！

- 科学研究費助成事業データベース
<https://kaken.nii.ac.jp/ja/index/>
- どんなテーマが、どの種目で、どのくらい採択されているのか
 - 研究課題名
 - 研究種目
 - 審査区分/研究分野

科研における採択課題の傾向を把握する

採択された申請書を読もう！

- 過去の正事例、負事例を把握しよう
 - 不採択だった理由も分析しよう
- 採択された申請書を手に取って読んでみよう
 - 研究種目もいろいろなものを読むといい
 - 基盤B、基盤C、若手Bだとテーマの粒度が違う
 - できれば、**別分野**の申請書も読むといい
 - 広い分野の人にわかるように書くために必要なことを体感できる

客観的に採択・不採択の境界線を理解する

審査員を知ろう！

- 審査委員名簿
https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/14_kouho/meibo.html
- 過去数年分の審査委員をチェック
 - この人達に審査される、というイメージをつける
 - 学習支援システム、教育工学はまずチェック
 - 関連分野も可能性を踏まえてチェック
 - 学会で発表するなどして、**自分と研究**を知ってもらう
- 若手研究で4名、基盤研究で6名が審査する
 - 自分の研究テーマ・分野に近い人、遠い人がいる
 - **遠い人にきちんと研究の意義を理解してもらう**ことが重要

広く研究者に理解できるように申請書を書く

審査基準に合わせて書こう！

- 審査・評価関係
https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/01_seido/03_shinsa/index.html
 - 科学研究費助成事業における審査及び評価に関する規程
 - 審査における評価基準等
 - 審査の手引

審査員が審査しやすいように書く

評価基準・割合

- (1) 研究課題の学術的重要性・妥当性
 - (2) 研究目的、研究方法の妥当性
 - (3) 研究遂行能力及び研究環境の適切性
 - (4) 研究課題の波及効果
- それぞれ、下記の比率で配分
4 10% 3 20% 2 40% 1 30%
 - 採択の割合は、おおむね30%

いかに“3”をとるか
いかに“2”にならないようにするか

2019年度 公募要領・計画調書

- 平成31年度公募要領・計画調書(9/1 公開)
http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/02_koubo/
- 平成31年度科学研究費助成事業の研究計画調書について(8/9 公開)
https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/06_jsps_info/g_180809_2/index.html

第三者に申請書を読んでもらおう！

- 申請書を第三者に読んでもらう
 - 客観的なコメント、アドバイスが重要
 - 指導教員
 - 共同研究者
 - 学内の支援制度
 - **JSiSE 科研費申請支援制度**

他人に頼るべきところは頼る

採択される申請書を書くために

- 科研の審査の仕組みを理解しよう
- 審査員の立場になって考えてみよう

- 過去の採択課題を知ろう！
- 採択された人の申請書を読もう！
- 審査員を知ろう！
- 審査基準に合わせて書こう！
- 第三者に申請書を読んでもらおう！

みんなで
がんばって
書いて
いきましょう！

むーによん

